

どうぶつクイズのヒント

Q1 原産地は中央アメリカのメキシコです。

Q2 野生では絶滅しています。

Q3 メダカの仲間は、卵生・卵胎生・胎生に分けることができます。アメカスプレンドENSは胎生で稚魚を産みます。



Q4 ヘその緒に似た栄養管を通して胎児に栄養を送り、育てるといわれています。産まれたての稚魚には、このヘその緒のようなものがくっついていています。

Q5 アメカスプレンドENSの妊娠期間は約45日で、一度に30~40匹の稚魚を産みます。

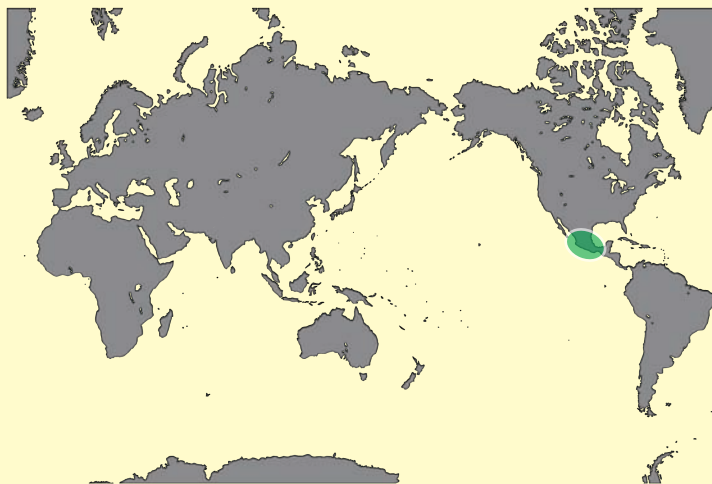
IUCN(国際自然保護連合)によるレッドリストのランク

EW(野生絶滅)



分布・生息地

かつては、メキシコの高原地帯に生息していた。



動物観察の注意点

- 音や動作などで動物を驚かせないように観察する。(気づかれないのが一番)
- 他の見学者に迷惑をかけないように観察する。
- 動物に手など出さないよう、安全に注意して観察する。
- 立ち入り禁止の場所・区域には入らないこと。
- 双眼鏡などで拡大して見ると良い。(太陽は見ないこと)
- スケッチや写真を残すと良い。(特徴をとらえたスケッチが一番)

なまえ

セルフガイド & クイズラリー



アメカスプレンドENS

Ameca splendens

北園エリアに展示しています



東山動植物園
Higashiyama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS

アメリカスプレンドゥスを知る

体

オスの体長は6~8cm、メスは10cmほど。

体の側面は灰色で、腹部は白色。

成熟すると、メスは全体に黒い斑点が、オスは側面に輝くうろこが現れる。

観賞魚としても知られていて、飼育繁殖は容易だが、生息地の環境破壊の影響により、野生では絶滅している。



オス



メス

繁殖

オスの尻ビレの一部が変形した交接器により交接し、体内で受精する。稚魚は、メスの体内でへその緒に似た器官を通して母親から栄養をもらい成長する。そのため産まれた稚魚は、ほかの魚の稚魚と比べてやや大きく、へその緒をつけたまま泳いでいる。

かんさつノート

東山動植物園の動物に注目してみよう！

(※看板やボードで個体の紹介をしていることもあるよ)

- 体の色は？
- 体の特徴は？
- 何をしていることが多い？

全体をスケッチしてみよう！



気づいたことを書いてね！

観察日： 年 月 日

どうぶつクイズ

Q1 アメリカスプレンドゥスの原産地はどこ？

- ① 中央アメリカ
- ② 中央アジア
- ③ 中央アフリカ

Q2 アメリカスプレンドゥスの野生での生息数はどれくらいでしょうか？

- ① 多い
- ② 少ない
- ③ いない

Q3 アメリカスプレンドゥスはどうやって増えるのでしょうか？

- ① 鳥のように卵で増える
- ② 人のように子を産む
- ③ アメーバのように分裂して増える

Q4 アメリカスプレンドゥスの産まれたての赤ちゃんにはあるものがくっついてます。それは何でしょう？

- ① 手のようなもの
- ② 足のようなもの
- ③ へその緒のようなもの

Q5 アメリカスプレンドゥスは一度にどれくらい増えるのでしょうか？

- ① 1匹
- ② 30~40匹
- ③ 100匹以上

A1	A2	A3	A4	A5